



KONICA MINOLTA

演色性の評価に最適！ 分光放射輝度計CS-1000A

色評価には、自然光源を使用してきました・・・



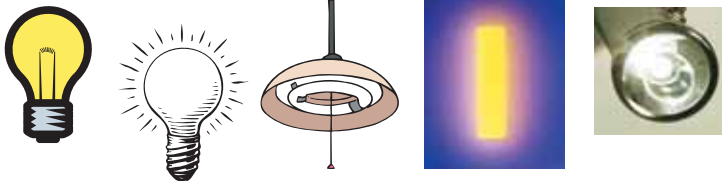
D65光源: 晴れた青空



C光源: 北窓の昼光



色々な光源(蛍光灯やLED照明など)が出現!!



そこで、自然光と人工光との違いを定量的に評価することが求められました。
その違いを定量的に表すことができるのが、**演色性 (演色評価指数)** です。

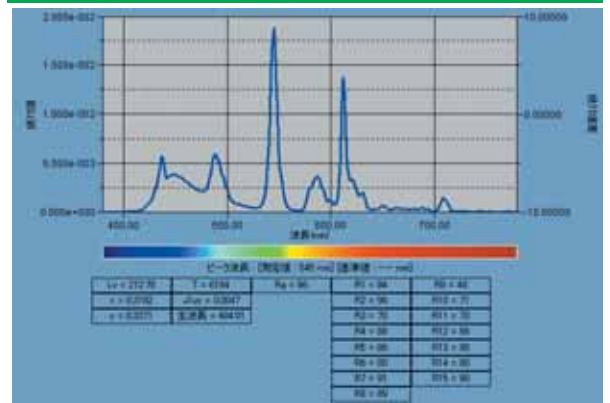


演色性の評価には、光源の分光特性が必ず必要です。
(JIS Z 8726)
そのため、分光放射輝度計が必要になります。



データ管理ソフトウェア

CS-S10w Professional 版 (標準付属品)

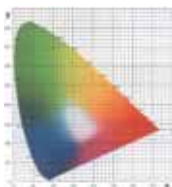


2つの光源の色度や(相関)色温度が同じでも、2つの光源の分光分布を比べると異なることがあります。

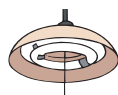
基準光 (CIE昼光)



色温度: 6184K



評価する光源



色温度: 6184K

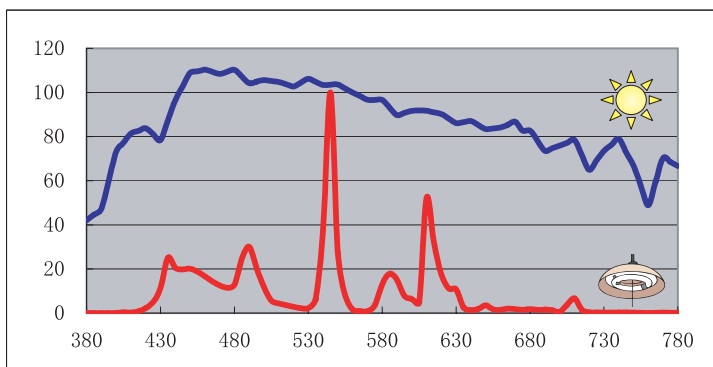
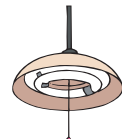


各光源を物体に照射した場合にそれぞれの光源での色味の相違の度合いを定量化します。
これが演色性です。

基準光 (CIE昼光)



評価する光源



演色評価指数

評価したい光源と同じ色温度の基準光（黒体軌跡上の光：自然光に相当）で下記演色評価用の色票（試験色）を照明したときの色ズレの大きさ

数値が小さい程色ズレが大きい

平均演色評価用 (No.1-8)

No.1 No.2 No.3 No.4 No.5 No.6 No.7 No.8

特殊演色評価用 (No.9-15)

No.9 No.10 No.11 No.12 No.13 No.14 No.15

赤 黄 緑 青 西洋人の肌色 木の葉の色 日本人の肌色

平均演色評価用の色票は、マンセルで明度は6で、彩度は4~8の低彩度の範囲を使用。

特殊演色評価用の色票は、現実的な色を使用。No.15は日本人女性の平均的な肌色。

平均演色評価数 (Ra)

試験色No. 1~8の演色評価数の平均値

特殊演色評価数 (Ri)

試験色No. 9~15の演色評価数（個々の色で数値を評価する）

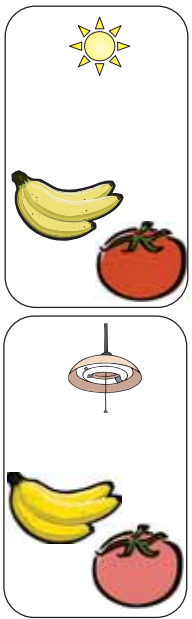
分光放射輝度計 CS-1000A



データ管理ソフトウェア CS-S10w Professional 版 (標準付属品)



この光源は、R9=48で赤色のズレが大きい！



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

- 必ず指定の電源電圧に接続してご使用ください。接続をあやまると、火災や感電の原因となります。
- 必ず指定の電池をご使用ください。異なる電池を使用すると、火災や感電の原因となります。

コニカミノルタ センシング ホームページ

セミナー開催や展示会、新製品情報、アプリケーション事例など、コニカミノルタ計測製品をご活用いただく上でお役に立つ情報を発信しています。

<http://sensing.konikaminolta.jp>
E-mail:sensing@konikaminolta.jp

●お問い合わせは下記まで

コニカミノルタ センシング株式会社 国内販売部 0570-005575

東京営業所 〒163-0512 東京都新宿区西新宿1-26-2
Tel.(03) 3349-5321(代) Fax.(03) 3349-5325

大阪営業所 〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10
Tel.(06) 6110-0550(代) Fax.(06) 6110-0554

名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
Tel.(052) 229-4651(代) Fax.(052) 229-4652

福岡営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵1-2-12
Tel.(092) 415-3518(代) Fax.(092) 415-3522

仙台営業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-2-25
Tel.(022) 722-2397(代) Fax.(022) 722-2419